成長期待企業のイチオシ！

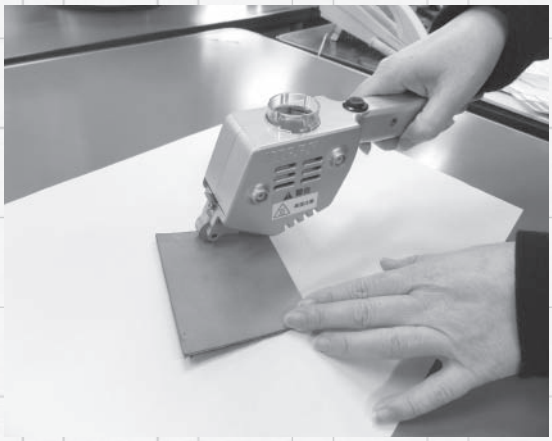
中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

株式会社ニッピ機械

皮革製品加工機械

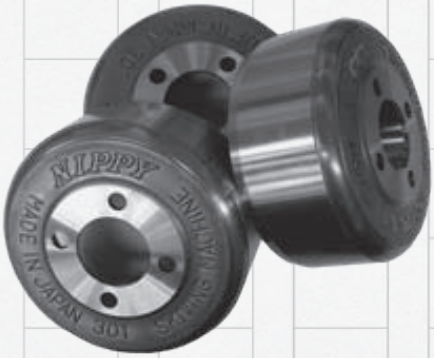
より使いやすく、精密に進化した機械で皮革製品メーカーを支える海外向け、軟素材用も開拓

皮革の端を薄くそぎ落とす「皮漉（すき）」、ベルトのように長尺で一定の幅に切る「裁断」、皮革同士を貼り合わせる「糊（のり）付け」。「皮革製品の製造工程のうち、縫製を除く全ての加工に必要な機械をそろえています」と青田崇社長。今や、皮革製品の総合機械メーカーは国内では同社を残すのみとなり、自動車内装の皮革製品メーカーにはほとんど同社の製品が使われているそうです。



開発から手掛けたホットメルト糊付機

鋳物部品類だけは外部に製造を依頼していますが、残りは全て内製化しています。中でも平らな板の特殊鋼をプレスした後に研磨して仕上げる皮漉機用丸刃は技術の粋が詰まった重要部品。皮革の素材やそぐ薄さに合わせて刃を調整することで、柔らかい皮革を薄くそぐことができます。神戸・長田の靴、豊岡のかばんなどの地場産業を製造機械で下支えする同社ですが、近年は生産拠点のアジアシフトが進んでいるため、これに合わせて中国やインド、東南アジアの現地メーカー向けの輸出にも力を入れており、現在輸出比率は35%にまで高まっています。



技術の粋を集めた皮漉機用丸刃

また、皮革製品の加工で培った技術力はゴムやスポンジにも転用できるとの発想から、軟素材用のスライス機、裁断機、糊付機なども製造。近年はメーカーからの依頼で試作開発段階から関わり、最適な加工機を開発・製造しています。その一つが手動式ホットメルト糊付機。内蔵したタンクを一定温度にし、接着剤を適温の状態で送り出し塗布できるようにしたもので、特許出願中です。青田社長は「日本の皮革製品メーカーの仕事はとても丁寧で、海外にももっと評価されていい。さらに精密な加工ができ、使いやすい機械を開発し日本の皮革製品メーカーを下支えしたい」と熱く語ります。

◎株式会社ニッピ機械の皮革製品加工機械

株式会社ニッピ機械／所在地：加西市下宮木町767-1／**代表取締役社長：**青田崇
事業内容：皮革製品・軟素材加工機械の製造
TEL 0790-49-1414／URL http://www.nippy.jp/

編集後記

「成長期待企業のイチオシ！」のニッピ機械。社名は日本皮機製造という元々の社名から来ています。なめし皮の産地である姫路、シューズ産地の神戸・長田、かばん産地の豊岡に近い地の利を生かして「兵庫県の地場産業に貢献したい」と青田社長は意欲的です。

JUMP
明日へ飛躍する企業をサポート
ひょうご産業活性化センター通信
2016年9月号 平成28年8月30日発行
発行人：榎本輝彦　編集人：角　正憲
発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
URL http://web.hyogo-iic.ne.jp/
神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル6階
TEL 078-291-8526